

○国定公園内における行為の許可等に関する規則

平成十二年三月三十一日

大分県規則第六十号

国定公園内における行為の許可等に関する規則をここに公布する。

国定公園内における行為の許可等に関する規則

(趣旨)

第一条 この規則は、国定公園に係る自然公園法(昭和三十二年法律第百六十一号。以下「法」という。)第二十条第一項の特別地域(特別保護地区を除く。以下同じ。)、第二十一条第一項の特別保護地区、第二十二条第一項の海城公園地区又は第三十三条第一項の普通地域内において行う行為に関する許可、届出等に関して、自然公園法施行規則(昭和三十二年厚生省令第四十一号。以下「省令」という。)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(平一五規則七〇・平二二規則三三・一部改正)

(許可申請書)

第二条 省令第十条第一項の申請書は、第一号様式とする。

(特別地域内等における届出書)

第三条 省令第十五条の二の届出書は、第二号様式とする。

(普通地域内における届出書)

第四条 省令第十三条の十七の届出書は、第三号様式とする。

(平一五規則七〇・平二二規則三三・一部改正)

(国の機関の協議及び通知)

第五条 法第六十八条第一項の協議及び同条第三項の通知については、前三条の規定の例による。

(平一五規則七〇・平二二規則三三・一部改正)

附 則

この規則は、平成十二年四月一日から施行する。

附 則(平成一五年規則第七〇号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成一七年規則第一二六号)

この規則は、平成十八年一月一日から施行する。

附 則(平成二二年規則第三三号)

この規則は、公布の日から施行する。

第1号様式（その1）

特別地域 新築
 特別保護地区内における工作物の改築許可申請書
 海域公園地区 増築

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

特別地域 新築
 国定公園の特別保護地区内における工作物の改築の許可を受けたいの
 海域公園地区 増築

第20条

で、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

第22条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
工 作 物 の 種 類		
施 行 方 法	敷 地 面 積	
	規 模	
	構 造	
	主 要 材 料	
	外 部 の 仕 上 げ 及 び 色 彩	
	関連行為の概要	
施行後の周辺の取扱い		
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署する

ことができる。

- 2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等及び海域公園地区にあつては、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 3 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、敷地造成、残土処理、工事中仮設工作物の設置等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「施行後の周辺の取扱い」欄には、跡地の整理、修景のための植栽等風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 5 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

- 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真
- 3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の平面図、立面図、断面図、構造図及び意匠配色図(立面図に彩色したものでも可)
- 4 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の図面
- 5 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その2）

特別地域
特別保護地区内における木竹の伐採許可申請書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

国定公園の特別地域
特別保護地区内における木竹の伐採の許可を受けたいの

で、自然公園法第20条第3項の規定により、下記のとおり申請します。
第21条

記

目	的	
場	所	
林 況	林種及び樹種	
	林 齢	
	森 林 面 積	
	総蓄積（a）	
施 行 方 法	伐採種別	
	伐採樹種	
	伐採面積	
	平均樹齢	
	平均胸高直径	
	伐採材積（b）	
	伐採材積歩合（b/a）	
	関連行為の概要	
	伐採跡地の取扱い	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

- 注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。
- 2 「林種及び樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林又は混交林の別及び天然林又は人工林の別並びに括弧書で主な樹種を記入すること。
 - 3 「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入すること。
 - 4 「関連行為の概要」欄には、索道、林道又は貯木場の設置等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその添付詳細を図面に表示すること。
 - 5 「伐採跡地の取扱い」欄には、伐採後の植栽計画(年次、樹種、施行方法等)等を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
 - 6 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちょく状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件
 - 7 林業施業以外の目的で申請する場合には、「林況」の代わりに「行為地及びその付近の状況」を記載すること。また、「施行方法」については「伐採樹種」、「伐採面積」、「関連行為の概要」及び「伐採跡地の取扱い」を記載することで足りる。
- 添付図面
- 1 行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1以上の地形図
 - 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の概況図及び天然色写真
 - 3 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その3）

特別地域
特別保護地区内における
高山植物等
木竹
木竹以外の植物の
採取
損傷
許可申請書
落葉
落枝

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

高山植物等
木竹
特別地域
特別保護地区内における
木竹以外の植物の
採取
損傷
許可を
落葉
落枝

第20条
第21条
自然公園法
第3項の規定により、下記のとおり申請します。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
採取又は損傷物 の種類		
施行 方法	採取又は損傷物 の数量	
	採取又は損傷の 方法	
予定 日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な

事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「採取又は損傷方法」欄には、使用器具の名称及び採取又は損傷部分を記入すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況

(2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

(3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

(4) 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その4）

特別地域
 特別保護地区内における 鉤物の掘採 許可申請書
 土石の採取
 海域公園地区

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

特別地域
 国定公園の特別保護地区内における 鉤物の掘採 の許可を受けたいの
 土石の採取
 海域公園地区

第20条

で、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

第22条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
鉤物又は土石の種類		
施 行 方 法	掘採又は採取の方法	
	掘採又は採取の量	
	掘採又は採取設備	
	土地の形状を 変 更 す る 面 積	
	掘採又は採取後 の 土 地 の 形 状	
	関連行為の概要	
	掘採又は採取跡 地 の 取 扱 い	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等及び海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「掘採又は採取方法」欄には、露天掘、坑道掘(横坑、たて坑、斜坑)等の別を記入すること。

4 「掘採又は採取量」欄には、容積(立法メートル)及び重量(トン)により掘採又は採取量を記入すること。

5 「掘採又は採取後の土地の形状」欄には、切羽跡階段状等掘採又は採取後の土地の形状について、具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

6 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

7 「掘採又は採取跡地の取扱い」欄には、跡地の整理、緑化の方法等風致景観の保護のために行う措置及び跡地の用途を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

8 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その**手続**の進ちよく状況

(2) 当該行為が鉱業法(昭和25年法律第289号)第63条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要

(3) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

(4) 過去に自然公園法の許可を受けたものにおいては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の概況図及び天然色写真

3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の1以上の平面図及び断面図

4 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺千分の1以上の図面

5 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その5）

特別地域内における水位に増減を及ぼさせる行為許可申請書
 特別保護地区内における水量

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

国定公園の特別地域内における水位に増減を及ぼさせる行為の許
 特別保護地区内における水量

可を受けたいので、自然公園法第20条第3項の規定により、下記のとおり申請します。
 第21条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	水位又は水量の 増減の及ぶ範囲	
	水位又は水量の 増減の原因とな る行為・設備等	
	水位又は水量の 増 減 の 内 容	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生、着生する動植物等周辺の状況を示す上で必要な事項及び現在の水位又は水量(一定の期間ごとに水位又は水量が異なる場合には、その期間別の水位又は水量)を記入すること。なお、水量の単位は立

法メートル毎秒とすること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「水位又は水量の増減の内容」欄には、申請行為による水位(最高水位、最低水等)又は水量(取水量、放流量等)の変化を記入すること。なお、一定の期間ごとに水位又は水量の増減の内容が変わる場合には、その期間別に記入すること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その6）

特別地域

特別保護地区内における汚水等の排出許可申請書

海域公園地区

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

特別地域

国定公園の特別保護地区内における汚水等の排出の許可を受けたいの

海域公園地区

第20条

で、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

第22条

記

目	的	
場	所	
付	近	の
状	況	
汚	水	等
の	種	類
及	び	原
因		
施 行 方 法	汚水等の処理施設の種類、規模、及び能力	
	汚水等の水質	
	排出の時期及び量	
	指定水域等への排出方法	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 特別地域又は特別保護地区においては指定湖沼又は湿原名も併せて記入すること。

- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等及び海域公園地区にあつては、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「汚水等の種類及び原因」欄には、ちゅう房からの雑排水、〇〇製造による工場排水等汚水等の排出の原因となる行為及び汚水等の種類を詳細に記入すること。
- 5 「排出の時期及び量」欄には、1日あたりの排出量及びその年間における季節的変化を記入すること。
- 6 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

- 添付図面
- 1 行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1以上の地形図
 - 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の概況図及び天然色写真
 - 3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の1以上の排水設備の平面図、立面図、断面図及び構造図
 - 4 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その7）

特別地域
 特別保護地区内における広告物の設置等許可申請書
 海城公園地区

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

特別地域
 国定公園の特別保護地区内における の許可を受けたいの
 海城公園地区

第20条

で、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

第22条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	独立して設置する場 合の敷地面積	
	広告物を掲出又は表 示する工作物の種類 及びその箇所	
法	規模及び構造	
	主要原料	
	色 彩	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

- 2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等及び海域公園地区にあつては、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 3 「広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所」欄には、店舗の屋根、倉庫の壁面等当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類及び掲出又は表示しようとする箇所を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

- 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真
- 3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の平面図、立面図、断面図、構造図及び意匠配色図(立面図に彩色したものでも可)
- 4 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その8）

特別地域内における物の集積
特別保護地区 貯蔵 許可申請書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

特別地域内における物の集積の許可を受けたいの
特別保護地区 貯蔵 申請書

で、自然公園法第20条第3項の規定により、下記のとおり申請します。
第21条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
集積（貯蔵）物 の種類		
施行 方法	集積（貯蔵）方法	
	土地使用面積及び集 積（貯蔵）する高さ	
	関連行為の概要	
	集積（貯蔵）設備	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、転石の除去等当該行為に伴う行為の内

容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の平面図、立面図

4 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式(その9)

特別地域
 特別保護地区内における水面の埋立
 干拓許可申請書
 海域公園地区

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

(法人にあっては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名)

特別地域
 国定公園の特別保護地区内における水面の埋立
 干拓の許可を受けたいの
 海域公園地区

第20条

で、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

第22条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	埋立又は干拓面積	
	工 事 の 方 法	
	関連行為の概要	
	埋立又は干拓後 の 取 扱 い	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等及び海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

- 3 「工事の方法」欄には、工事計画(時期、工種等)を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去、工事中仮工作物の設置等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 5 「埋立又は干拓後の取扱い」欄には、埋立後の用途及び風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 6 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

- 添付図面
- 1 行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1以上の地形図
 - 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の概況図及び天然色写真
 - 3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の1以上の平面図及び断面図
 - 4 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺千分の1以上の図面
 - 5 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その10）

特 別 地 域
 特別保護地区内における^{土地}海底の形状変更許可申請書
 海域公園地区

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

特 別 地 域
 国定公園の特別保護地区内における^{土地}海底形状変更の許可を受けたいの
 海域公園地区

第20条

で、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

第22条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	土地の形状を変 更する面積	
	工 事 の 方 法	
	変更後の土地の 形 状	
	関連行為の概要	
	変更後の取扱い	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等及び海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項

を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

4 「変更後の取扱い」欄には、土地の形状変更後の用途及び風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

5 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちょく状況

(2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

(3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の平面図及び断面図

4 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の図面

5 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その11）

特別地域内における木竹以外の植物の植栽許可申請書
 特別保護地区内における植物の播種

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

国定公園の特別地域内における木竹以外の植物の植栽の許可を受
 特別保護地区内における植物の播種

けたいので、自然公園法 第20条 第3項の規定により、下記のとおり申請します。
 第21条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
植栽（播種）する 植 物 の 種 類		
施 行 方 法	植栽(播種)面積	
	植栽(播種)数量	
	植栽(播種)方法	
	管 理 方 法	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「植栽(播種)する植物の種類」欄には、植栽(播種)する植物の種類(変種である場合は、変種レベルまで)を記入すること。

4 「管理方法」欄には、植栽(播種)する植物種が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。

5 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

(2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

(3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その12）

動物 捕獲
 特別地域内における動物の殺傷
 特別保護地区 動物の卵の採取 許可申請書
 動物の卵 損傷

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

動物 捕獲
 特別地域内における動物の殺傷
 国定公園の特別保護地区 動物の卵の採取 許可を受けたいの
 動物の卵 損傷

で、自然公園法^{第20条}第3項の規定により、下記のとおり申請します。
^{第21条}

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
動物（卵）の種類		
施行方法	捕獲（殺傷） （採取（損傷）） 物の数量	
	捕獲（殺傷） （採取（損傷）） の方法	
	関連行為の概要	
予定日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備考		

注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な

事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法」欄には、捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法、使用器具の名称等を記入すること。

4 「関連行為の概要」欄には、特別地域（特別保護地区）内で捕獲した動物を再度放つ予定となっている場合、時期及び詳細を記入すること。

5 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

（1）他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

（2）土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

（3）過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

（4）申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その13）

特別地域
特別保護地区 内における動物の放出許可申請書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

国定公園の 特別地域
特別保護地区 内における動物の放出（家畜の放牧を含む。）の許可を

受けたいので、自然公園法 第20条 第3項の規定により、下記のとおり申請します。
第21条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
動物（家畜）の種類		
施行 方法	動物（家畜）の 数量（頭数）	
	管理方法	
予定 日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

注1 氏名（法人にあっては、代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「動物（家畜）の種類」欄には、放出する動物（家畜）の種類（亜種である場合には、亜種レベルまで）を記入すること。

4 「管理方法」欄には、放出する動物（家畜）が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。なお、家畜にあつては、放牧面積、放牧施設、放牧時期を記入すること。

5 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況

(2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

(3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その14）

特別地域
特別保護地区内における工作物等の色彩変更許可申請書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

国定公園の特別地域
特別保護地区内における の色彩変更の許可を受けたいの

で、自然公園法第20条
第21条 第3項の規定により、下記のとおり申請します。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
施行 方法	色彩を変更する 工 作 物	
	色彩を変更する 箇 所	
	現 在 の 色 彩	
	変 更 後 の 色 彩	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の平面図及び意匠配色図(立面図に彩色したものでも可)

4 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その15）

特別地域 車馬の使用
 特別保護地区内における動力船の使用許可申請書
 海城公園地区 航空機の着陸

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
 及び名称並びに代表者の氏名 〕

特別地域 車馬の使用
 国立公園の特別保護地区内における動力船の使用の許可を受けたいの
 海城公園地区 航空機の着陸

第20条

で、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

第22条

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
車馬、動力船又は 航空機の種類及び数		
使用又は着陸範囲 及 び 面 積		
使用又は着陸方法		
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「使用又は着陸方法」欄には、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その16）

特別保護地区内における木竹の植栽許可申請書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名〕

国定公園の特別保護地区内における植栽の許可を受けたいので、自然公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
施行方法	植栽種別	
	植栽面積	
	植栽樹種	
	樹 齢	
	植栽数量	
	植栽方法	
	管理方法	
予定日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備考		

注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「植栽種別」欄には、新植、補植等の別を記入すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

- 添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図
- 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真
 - 3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の平面図
 - 4 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その17）

特別保護地区内における 火入れ 許可申請書
たき火

年 月 日

大分県知事 殿

住所
申請者
氏名 印
〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

国定公園の特別保護地区内における 火入れ の許可を受けたいので、自然
たき火

公園法第21条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	火入れ又はたき火 の 及 ぶ 範 囲	
	設 備	
	火入れ又はたき 火 後 の 取 扱 い	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、転石の除去等当該行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出

を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況

(2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

(3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その18）

動物の捕獲
動物の殺傷
植物の採取
植物の損傷

海域公園地区内における 許可申請書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

動物の捕獲
動物の殺傷
植物の採取
植物の損傷

国定公園の海域公園地区内における の許可を受けたいの

で、自然公園法第22条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
動物又は植物の種類		
施行方法	捕獲、殺傷、採取又は 損傷物の数量	
	捕獲、殺傷、採取又は 損傷の方法	
予定日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「捕獲、殺傷、採取又は損傷の方法」欄には、捕獲、殺傷、採取又は損傷の方法、

使用器具の名称等を記入すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件
- (4) 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その者の氏名

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第1号様式（その19）

海域公園地区内における物の係留許可申請書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名〕

国定公園の海域公園地区内における物の係留の許可を受けたいので、自然公園法第22条第3項の規定により、下記のとおり申請します。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
物の種類		
施行方法	占有する海面の 面積	
	係留設備	
	係留方法	
予定日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備考		

注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況を

(2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み

(3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図

2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真

3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の 1 以上の平面図、立面図及び断面図

4 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第2号様式（その1）

特 別 地 域
特別保護地区内における行為着手届出書
海城公園地区

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

印

特 別 地 域
国定公園の特別保護地区が 指定 された際、行為に着手してい
海城公園地区 拡張

第20条

たので、自然公園法第21条第6項の規定により、下記のとおり届け出ます。

第22条

〔 記入事項については、届出に係る行為につき、第1号様式の例により記
載すること。ただし、「行為地及びその付近の状況」欄及び「予定日」の
「着手」欄は、必要としない。 〕

第2号様式（その2）

特別地域
特別保護地区内における非常災害応急措置届出書
海域公園地区

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名〕

特別地域
国定公園の特別保護地区内において非常災害のために必要な
海域公園地区

第20条

応急措置をしたので、自然公園法第21条第6項の規定により、下記のとおり届け

第22条

出ます。

記

行為の種類	
場所	
行為をした理由	
行為の規模 及び施行方法	
着手日	年 月 日
完了日	年 月 日
備考	

注 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

- 添付図面 1 行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1以上の地形図
2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の概況図及び天然色写真

第2号様式（その3）

特別地域内における木竹の植栽届出書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔法人にあっては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名〕

国定公園の特別地域内において木竹の植栽をしたいので、自然公園法第20条第8項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
施行 方法	植栽種別	
	植栽面積	
	植栽樹種	
	樹 齢	
	植栽数量	
	植栽方法	
	管理方法	
予定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

注1 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。

2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

3 「植栽種別」欄には、新植、補植等の別を記入すること。

4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進ちょく状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

- 添付図面
- 1 行為の場所を明らかにした縮尺2万5千分の1以上の地形図
 - 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の概況図及び天然色写真
 - 3 行為の施行方法を明らかにした縮尺千分の1以上の平面図
 - 4 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第2号様式（その4）

特別地域内における家畜の放牧届出書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

印

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

国定公園の特別地域内において家畜の放牧をしたいので、自然公園法第20条第8項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

目	的	
場	所	
行為地及びその 付近の状況		
施行 方法	放牧面積	
	家畜の種類 及び頭数	
	関連行為の概要	
	放牧設備	
	放牧時期	
	管理方法	
予定 日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

- 注1 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、自署することができる。
- 2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 3 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、転石の除去等当該行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

- (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進ちよく状況
- (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
- (3) 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可の年月日、番号及び付された条件

- 添付図面
- 1 行為の場所を明らかにした縮尺 2 万 5 千分の 1 以上の地形図
 - 2 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 5 千分の 1 以上の概況図及び天然色写真
 - 3 その他行為の施行方法の表示に必要な図面

第3号様式

普通地域内

行為届出書

年 月 日

大分県知事 殿

住所

申請者

氏名

〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕 印

国定公園の普通地域内において の行為をしたいので、自然公園
法第33条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

(記入事項については、届出に係る行為につき、第1号様式の例により記載すること。)